


友部町(ともべまち)

 ロゴマーク <住所>309-1792 友部町中央 3-2-1 <Tel> 0296-77-1101 <Fax> 0296-78-0612 <HP>http://www.net-ibaraki.ne.jp/tomobe-t/ <e-mail>syokuin@town.tomobe.ibaraki.jp	地域指定	一部事務組合加入事業 下水道、消防、斎場 ごみ処理、し尿処理	公営企業 上水道、国保病院
	類型 VII-4 コード番号 083216 面積 58.71k m ²		

<行政組織>

①議会(H14.3.1 現在)

議長	大貫 千尋	副議長	高安 勝美
任期	H12.1.1 ~ H15.12.31	定数	22名
現議員数	21名	党派別	無 17 共産 1 公明 1 社民 1 民主 1

②三役(H14.3.1 現在)

長	川上 好孝	任期	H10.4.24~H14.4.23
助役	欠	収入役	藤田 廣作

③職員数 (人)

職員数	H11 年度	H12 年度	H13 年度	
		283	281	284
職員構成 (H13.4.1)	普通会計	221	一般行政職	168
	うち施設関係	38	技能労務職	45
	職員一人 当たり住民数	124.8	企業職	12
			消防職	0
	公営事業会計	63	教育職	0
	合計	284	その他	59

④機構図(H14.3.1 現在)

<町長>-<助役>-
秘書課,総務課,企画課,税務課,住民課,
国保年金課,福祉課,生活環境課,農政課,
商工観光課,建設課,土木管理課,都市計画課,
検査管財課,保健センター,第一保育所,国保病院

<収入役>-会計課

<水道事業管理者>-水道課

<教育長>-
学校教育課,生涯学習課,中央公民館,図書館

<議会>
議会事務局

<行政委員会>
農業委員会事務局

<概要>

①沿革

昭和 30 年 1 月 15 日 合併 宍戸町 大原村 北川根村
昭和 30 年 3 月 31 日 編入 鯉淵村の一部

②地勢・風土等

友部町は茨城県のほぼ中央に位置し、北西部は八溝山系が緩やかに連なる丘陵地帯で、東南部は概ね平坦な大地が開けております。涸沼川が、南西部を流れ、南部では岩間町との境界線となって東流し涸沼に注いでいます。

また、JR常磐線とJR水戸線の分岐点となり、常磐自動車道と北関東自動車道が交差するなど、交通の要所として、今後更なる高速交通ネットワークの形成が強化されていきます。

③人口・世帯数

人口(人)	性別	国勢調査			常住人口 (H14.3.1)
		H2	H7	H12	
男	男	15,264	16,639	17,519	17,641
	女	15,701	17,312	18,038	18,159
合計	合計	30,965	33,951	35,557	35,800
世帯数		8,646	10,189	11,534	11,740

④有権者数(H13.12.2 現在) ⑤高齢人口割合(H12 国勢調査)

有権者数 (人)	男	女	計	高齢人口割合
	13,428	14,249	27,677	15.1%

<産業・経済>

①生産・所得(平成 10 年度)

市町村内総生産	954 億円	就業者 1 人当たり	6,972 千円
住民所得	969 億円	人口 1 人当たり	2,753 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(H10 年度)	就業人口(H12 国調)
第 1 次	1,483 1.6%	1,099 6.09%
第 2 次	29,424 30.8%	5,446 30.18%
第 3 次	66,882 70.1%	11,454 63.47%
総額・総数	95,471 —	18,045 —

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (H12.2.1)	農家数	農業就業人口	農業粗生産額 (H11.1.1~H11.12.31)
	1,504	1,822	2,930(千万円)
製造業 (H11.12.31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H11.1.1~H11.12.31)
	80	2,329	56,206 (従業者数 4 人以上)
卸・小売業 (H11.7.1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H10.4.1~H11.3.31)
	353	2,287	48,704

④特産物

栗、小菊、花菖蒲、ガーベラ

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

年度	H11 決算	H12 決算	増減率
歳入	9,145,328	8,860,541	-3.1
歳出	8,958,089	8,598,405	-4.0
形式収支	187,239	262,136	—
実質収支	187,239	163,432	—
単年度収支	79,803	-23,807	—
実質単年度収支	81,877	-11	—
積立金現在高	3,274,669	3,473,914	6.1
地方債現在高	4,946,376	4,458,599	-9.9

②財源及び支出の状況(構成比)

(%)

区分	H11 決算	H12 決算
一般財源	83.6	88.3
自主財源	49.1	49.1
義務的経費	38.6	37.6
投資的経費	11.4	10.2

③主な歳入・歳出

(百万円・%)

区分	H12 決算	増減率	H13 見込み	増減率	H14 当初予算	増減率
歳入	8,860	-3.1	9,478	7.0	8,823	-6.0
うち地方税	3,709	-1.9	3,623	-2.3	3,552	0.6
うち地方交付税	2,905	2.3	2,575	-11.4	2,360	-9.2
うち国県支出金	624	-36.3	994	59.3	696	-15.9
うち地方債	80	-13.1	618	672.5	598	-0.5
歳出	8,598	-4.0	9,247	7.5	8,823	-6.0
うち義務的経費						
人件費	1,887	-1.3	1,930	2.3	1,928	-2.0
扶助費	556	-26.4	589	5.9	629	9.5
公債費	791	-0.7	735	-7.1	726	-2.1
計	3,235	-6.3	3,302	2.1	3,283	0.0
うち物件費	1,041	5.9	1,155	11.0	1,324	15.0
うち普通建設事業費						
補助	23	-71.7	540	2,247.8	156	-83.0
単独	765	-17.8	856	11.9	764	-17.0

④主要指標(平成12年度)

区分	指数等
標準財政規模	7,345 百万円
歳出決算倍率	1.2 倍
経常収支比率	74.9 %
財政力指数(3ヶ年平均)	0.572
実質収支比率	2.2 %
公債費比率	9.0 %
公債費負担比率	10.1 %
起債制限比率(3ヶ年平均)	5.4 %
地方債現在高倍率	0.6 倍
税の徴収率	92.5 %
積立金現在高	
財調・減債	1,564 百万円
特定目的	1,909 百万円
ラスパイレズ指数(H13.4.1)	100.1

⑤市町村税の状況(平成12年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率	収入額前年比
市町村民税(構成比)	1,751,067 (43.7)	1,642,009 (44.3)	93.8	-2.7
固定資産税(構成比)	1,912,629 (47.7)	1,732,043 (46.7)	90.6	-1.5
その他の税(構成比)	345,841 (8.6)	334,740 (9.0)	96.8	0.4
合計	4,009,537	3,708,792	92.5	-1.9

<公共施設整備状況>(平成12年度)

小学校	5校	老人福祉施設	0ヶ所
中学校	2校	病院・診療所	32ヶ所
幼稚園	3園	道路改良率	53.0%
保育所	3ヶ所	道路舗装率	76.0%
図書館	1ヶ所	ごみ焼却処理率	86.5%
公営住宅	0戸	し尿衛生処理率	100.0%
1人当たり公園面積	4.2㎡	上水道等普及率	88.2%
公民館等	1ヶ所	排水等処理率	67.8%
体育館	0ヶ所	施設充足率(公私立幼稚園保育所)	111.1%
プール	1ヶ所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
友部駅橋上化・自由通路整備事業	14～18	・友部駅橋上化・自由通路整備 ・駅前広場の整備	2,300
情報化推進事業	14	・情報通信機器整備 ・情報基盤整備	90
都市計画道路整備事業	14～18	・宿・大沢線整備	212
大原小学校給食室改築事業	14	・大原小学校給食室改築工事	89
[友部学]の推進	12～	・住民参加によるまちづくり	33

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>	
<ul style="list-style-type: none"> ・友部駅橋上化・自由通路整備及び駅周辺整備 ・教育改革に伴う学校教育の充実 ・少子・高齢化社会に対応する福祉の充実 ・環境対策の推進 ・幹線道路・生活関連道路整備の推進 ・上下水道及び農業集落排水整備の推進 ・行財政改革の推進 	
<特色ある行政>	
<ul style="list-style-type: none"> ・「友部学」の推進 	